

いよいよ今週末から「5回連続呑川講座」（+オプションで呑川中流ウォークもあります）が始まり、担当の方は準備に余念が無いと思います。

前回の「呑川レポート」で、さっそく感想をいただき、「カワセミ」と「皆既月食」についてご要望をいただきました。

それで、番外編ですが、今回のテーマはこんなことを取り上げました。

（妖しげに魅惑する皆既月食と呑川） -----

昨夜（2018/1/31）は久しぶりの「皆既月食」、天気が心配で、雲の映像を見ながら千葉の外房方面に出掛けようかと、あれやこれやチェックしていました。



じっさい、月蝕前の月を見ると、こんな風に傘が掛かり、雲が邪魔をしてクリアな月を見ることが出来ませんでした。

でも気象庁の予想画像では、一時的にこの大田区でも雲が晴れそう・・・カメラをセットして、やきもきしていました。



すると、なんと、「皆既蝕」開始3分前には、大きな雲は逃げてしまったのです。  
お月さんのウサギの模様もハッキリ見えます。

実はいつもの満月より、明るさに力強さの無い、元気の無い  
お月さまでした。

「国立天文台」が発表している「皆既蝕開始時間」は、  
実は「本影蝕」開始時間で、その1時間前には「半影蝕」が  
始まっていたのです。

ですから、ややおとなしい輝きだったのです。

(薄雲が張っていたこともあると思いますが・・・)

そして、ついに・・・



「本影蝕」（部分蝕）が始まりました。  
これから約1時間かけて、お月さま全体が「地球の影」に隠れて行きます。



「月蝕」はゆっくり進み、昨今の厳しい寒さに耐えるのは楽ではありません。

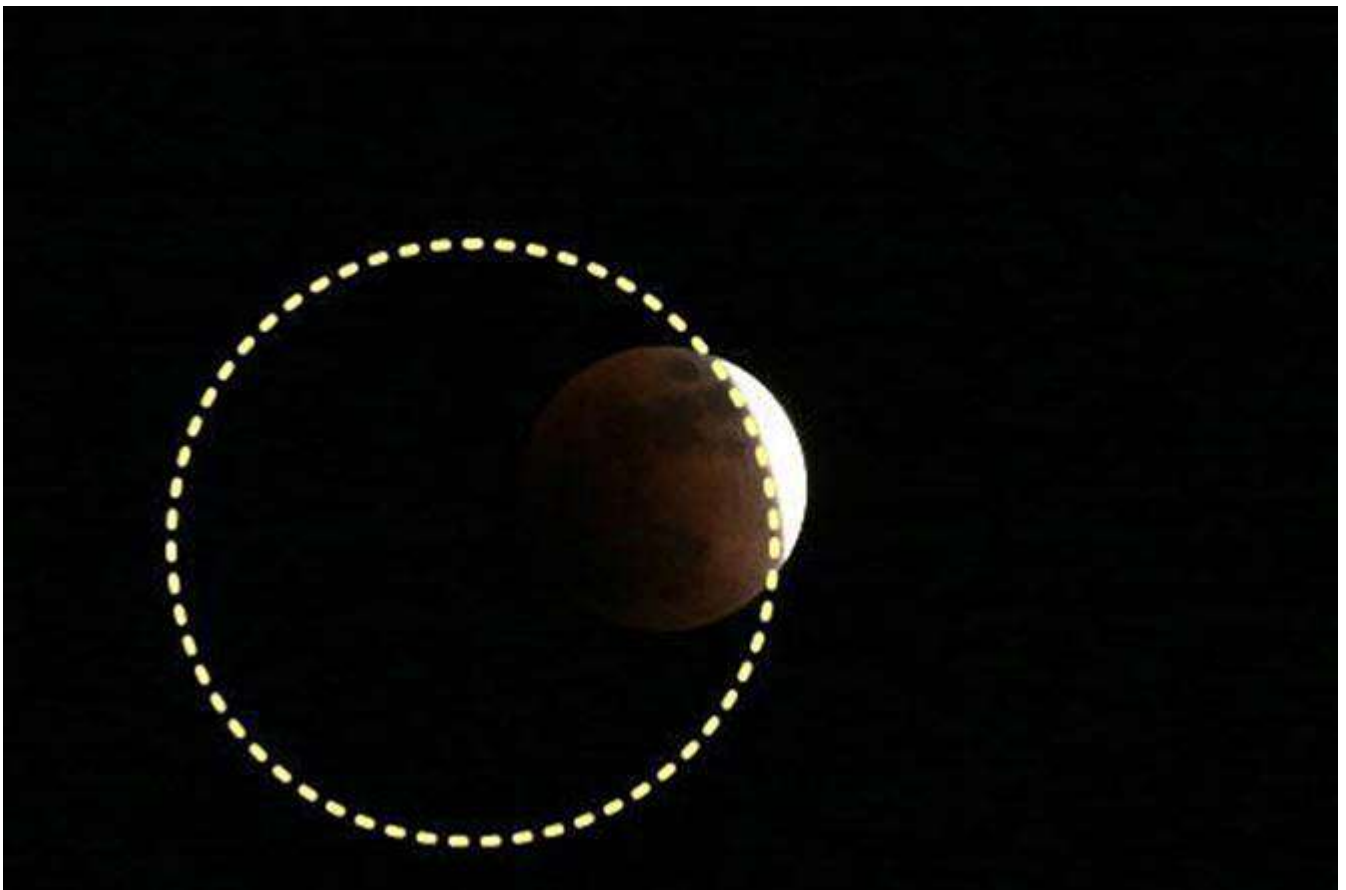


いよいよ、地球の影が月全体を隠す直前になりました。

そこで孫たちに、質問を投げかけます。

“「お月さまの丸い円」と、「地球の影の円」が、違うのか判るかい？”

ちょっと判らなかつたようで、絵を描いて説明しました。



お月さまに写った地球の影をなぞると、とても大きな円になります。  
地球は月の4倍近い直径なのです。



いよいよ「皆既蝕」直前になりました。  
今まで地球の影になって、黒く見えなかった部分が、赤く染まっています。  
それは地球に「大気」があるからです。  
太陽からの光は、地球のそばを通るとき、この大気で散乱してしまいます。  
とりわけ波長の短い、紫や青はこの散乱が大きく、波長の長い赤色は  
大気を通り抜け、お月さままで届くのです。  
このとき、赤い光りは「回折現象」と言って、少し地球を回り込むようにして  
お月さまに当たるのです。

こうして、地球の影になって光が当たらないはずの部分に、赤い光りだけは  
当たり、美しいお月さまになって我々を魅惑してくれるのです。



皆既蝕状態は約1時間続き、その中心時間になると、この「銅赤色」もいよいよ濃くなり、怪しげな雰囲気をかもし出してきました。見る人々は、その「妖しげさ」に魅惑されていきます。

今回の「皆既月食」は、「スーパー・ブルー・ブラッドムーン」と呼ばれます。

お月さまは「楕円軌道」なので、地球の近くを通るときは大きく見え「スーパームーン」と呼ばれます。

またお月さまは、27日半くらいで地球を回るので、1月に2回、「満月」になる事があります。

この2回目の月を「ブルームーン」といいます。

今月は、昨日が2回目の満月でした。

そして「皆既蝕」になると、お月さまが「血の滴るような赤い色」になるので「ブラッドムーン」と言います。

今回はその3つが重なる「スーパー・ブルー・ブラッドムーン」だったので。



その赤い月も、皆既状態は終わりを迎え、端から太陽の光が当たって  
白く光り始めます。

ところが・・・



光った場所の周辺が、もやのように白くなり始めました。  
また、月蝕開始前と同じように、雲が押し寄せて来たのです。



そして、あっという間に、月は暗くなり、雲の彼方へと消え去ってしまったのです。

今回の「皆既月食」は、皆既時間帯だけは「雲」が逃げてくれるという素晴らしい幸運に恵まれました。

その間に見せてくれた妖しげな月の姿は、魅惑に満ちたものでした。





都会では、星を見る場所は限られています。

家々やマンションが建ち並び、広く開けた空は少なくなりました。

そんな中で、「呑川」に出ると、比較的広い空が、私たちが待っていてくれます。

「川」は「星空観察」にとっても、大切な場所なのです。

----- (呑川の会・当面の活動) -----

(2018/1/28) 「区民活動フォーラム」大田区生活センター

(2018/2/3) 「連続5回・呑川講座」(第1回 呑川の源流と支流)大森南図書館

(2018/2/10) 「連続5回・呑川講座」(第2回 呑川で出逢える生きもの・樹木)大森南図書館

(2018/2/12) 呑川講座オプション「呑川中流ウォーク」夫婦橋親水公園～池上

(2018/2/17) 「連続5回・呑川講座」(第3回 呑川の水害と水質)大森南図書館

(2018/2/24) 「連続5回・呑川講座」(第4回 歴史の中の呑川)大森南図書館

(2018/3/3) 「連続5回・呑川講座」(第5回 呑川の未来)大森南図書館

(2018/2/25) 「エコフェスタ・ワンダーランド」おなづか小学校

(2018/3/8) 「呑川の会・定例会」ふれあいはずぬま

(2018/3/10) 「大人のかんきょう楽校」池上会館

(2018/3/15) 「呑川ネット・定例会」生活センター

(2018/3/31) 「春の都市河川ウォーク」

-----photo essay by-----

高橋 光夫

〒145-0061 東京都大田区石川町 1-26-8

(tel) 03-3727-8419 (fax) 03-3727-8505

(mail) [mitsuo.takahashi@nifty.com](mailto:mitsuo.takahashi@nifty.com)

-----